

「和」

「和は、天地の正道なり」、「徳は和より大なかれ」、「和をもって貴しとする
ことは、先王の道なり、これを美となす」。

「和」の第一義的意味は人と人の調和である。「天の時は地の利に如（し）
かず、地の利は人の和に如かず」とし、「人の和」を際立った位置に据えて
います。

「和」の価値は人間と自然の調和にある。「天人合一」が強調するところ
は人と自然の調和、統一であり、人間は最終的に自然の法則に従わなければ
ならないことを示しています。「人法地、地法天、天法道、道法自然」＝
老子

「和」の現われは「中庸の道」を行うことである。「己（おのれ）の欲せ
ざるところを、人に施すなかれ」であります。

「和」の境地は「和して同ぜず」である。「和」のために「和」するの
ではなく、「和しても流されず」、必要な時には「小異を捨てて大同につく」と
説いてあります。

「和」の根底は「仁」がある。民を本位とし、仁政を施すことを強調して
います。中国昔の政治家は**老者安、朋友信、少者懐**：「老者は之を安（やす）
んじ、友は之を信じ、少者は之を懐（なつ）けん」を、国を治める理想的な
形としています。

「和」を対外関係に広めれば、「親仁善隣」、「徳をもって隣となす」、「**近く
の者悦べば、遠くの者もきたる**」と説いてあります。

全体的に「和」の本質的要求は、さまざまな複雑な物事の間で均衡を把握
し、各種の利益を調整し、最終的には「個人」、「自然」、「社会」、「国家」、「世
界」の和諧を実現することです。